

フレベル乳幼児教育研究会公開保育のご案内

どこに居ようと災害のリスクをいつも考えなければならないような時代になってきました。夏から秋へと様々な困難を耳にします。どうぞご丈夫にお過ごしいただきますようお見舞いいたします。

とある論文に「平成元年にそれまでの6領域が5領域になりました。これは単に領域が一つ減って音楽リズムと絵画制作が統合されたという教科間の軋轢による統合ではなくて、保育者主導の画一的な教育からの脱皮を意図し、社会の変化に対応できる子どもを育てる教育を目指して、子どもの発達の視点を加えたという趣旨が読み取れる。」とありました。

又、「倉橋の理論が長年、日本の保育思想を支えながらも、一般の幼稚園や保育園には広がっていなかった大きな理由の一つは、倉橋の求めるような保育者を育てることが難しかったということにある」とはゆうゆうのもり幼保園理事長の渡辺秀則氏のコメントです。

子どもの主体性を育てると言われてきても一向に具体的な姿が見えなかったのでしょうか。膿を出すのは体操やレスリング、ボクシングだけではなさそうです。

さて、以上児の公開保育を下記の通り予定いたしました。今回のテーマは「文学」です。10の姿の中にも「数量・図形、標識や文字などへの関心・感覚」として「自ら学ぶ力」のカテゴリーで登場します。当日はマルチエイジ3クラスの自由遊びや毎日体操等の日常と変わらない午前中の保育をご覧くださいますが、授業の組み立てで「主体的な言葉への興味を育てる試み」を考えていきたいと思えます。

ご多忙とは存じますが、皆様にご参集いただき、指導いただきますようご案内申し上げます。

期 日： 平成30年11月1日（木曜日）

会 場： ながらこどもの森（岐阜市福田町2-12 ☎058-231-8945）

講 師： 柳谷 恵子先生

日 程： 8：30 受 付

8：45 オリエンテーション

9：00 公開保育 3才から5才までの異年齢クラス ゆり組・ふじ組・さくら組

11：30 休憩

13：00 研究協議

15：30 終 了

注 意： 参加者は必ずオリエンテーションに参加して、当日の注意事項をお守りいただきますようお願いいたします。

参加費： お一人 1,000円（資料代を含みます）

申込み： メール（nagara@codomonomori.jp）又はFAX（058-231-8963）

ご 注 意： 定員をおおむね20名とさせていただきます。1園2名以内で申込みください。

定員に達した時点で受付を終了します。受付時に受講票を送ります。

園 名	参加者名	電話番号

フレベル乳幼児教育研究会とは日本初の幼稚園を創立し初代監事（園長）になった関信三氏が、その翻訳書において「人類ノ幸福ト自治トハフレベル氏法則ノ基礎タリ」と記したところにその意義を認め名付けました。私たちは日々の保育実践の研究を進める中で、幼児教育の原点であるフレーベルが始め、欧州に於いて育まれてきた幼児教育システムの中に多くを学んできました。本会は今日の時代社会の中で、子どもの確かな育ちを実感しうる乳幼児教育の研究の場を育てていくことを目的としています。